

# 令和5年第3回山田町議会定例会

## 一般質問通告の要旨

一般質問は、10月23日（月）に順位1～5を、24日（火）に順位6～10を行う予定です。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	5番 昆 清	1 無縁墓の現状について	県内の公営墓地などで引き継ぐ人がいなくなって放置される「無縁墓」が、16自治体のうち7つの自治体で発生していることが、国の調査で分かった。 無縁墓は墓石の倒壊や、雑草や樹木の繁茂、不法投棄の温床になるなどの弊害が報告されているが、当町の公営墓地は何ヶ所あって、現状はどのようになっているのか伺う。
		2 教員の勤務実態について	文部科学省は公立学校教員を対象に昨年度実施した勤務実態調査の結果を発表したが、国の指針で定める「月45時間」の上限を超える時間外勤務が、小学校教諭は64.5%、中学校教諭は77.1%に上がることが分かった。 また、国が示す「過労死ライン」（残業月80時間）にも、それぞれ14.2%、36.6%が該当するとのことだが、当町の現状について伺う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	5番 昆清	3 マイナンバーカードについて	全国でマイナンバーカードに関連したトラブルが問題になっている。特にマイナンバーカードと預貯金口座をひもづける公金受取口座の誤登録などが多くの自治体で発生しているが、当町においてはこのような事例が発生していないか。また、この他に何かトラブルが生じていないか伺う。
		4 ナラ枯れによる枯死木の伐採について	山田町全域の山林でナラ枯れが発生しており、いつ木が倒れてもおかしくない状態となっている。特に民家付近においては非常に危険な状態である。早急の対応が必要だが当局の考えを伺う。
		5 希望ヶ丘団地の環境整備について	先日、地区住民より環境整備の要望があった。希望ヶ丘団地の西側の土手の法面の土砂が側溝に流れ込み、側溝の機能がなくなっている。結果、雨が降るたびに雨水があふれ住宅内に流れ込み、住民が大変な思いをしているとのことだった。早急な対策がとれないものか伺う。
		6 海業について	令和5年第2回定例会において、海業について質問した。町の答弁では、「今回の海業の事業採択を受け、織笠漁港を核としてどのようなことができるのか、計画の中で策定を進めていきたい。」とのことであったが、その後の計画の策定状況について伺う。
		7 道路の段差解消の件について	織笠第2団地付近の町道織笠南側線と町道サギの巣妻の神線の交差部において段差が発生している。対応すると聞いているが実施されていない。早急な対策がとれないものか伺う。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
2	8番 佐々木 慶信	1 教育予算について	<p>令和3年度の山田町の一般会計決算額は134億2798万円で、決算額に占める教育費の割合は6.5%であった。私は町議会議員として「まちづくりはひとづくり」の実現のためにこれからいろいろなことに取り組んでいくつもりである。「ひとづくり」とはすなわち教育の充実であると考えている。令和3年度、平泉町は決算額に占める教育費の割合が26.37%で1位であった。2位16.71%、3位15.56%、そして11市町村が10%を超えている。「子どもは山田の宝」である。これからの当町の発展のためには小中高校生の教育環境の充実が欠かすことができない。予算があればさらに新しいことにも取り組むことができると考える。そのような取組の積み重ねは必ず評価され、「子育てするなら山田」と思う人が増えると確信している。教育予算の増額について伺う。</p>
		2 防災について	<p>私たちは東日本大震災津波でつらい体験をした。災害に強い町づくりに取り組むとともに、どんな災害が起きても人的被害「0」のまちづくりをしていく必要があると考える。そこで伺う。</p> <p>防災無線が「聞きづらい」「聞こえない」という声をよく耳にする。令和5年度の施政方針の防災対策の中に「経年劣化が進む防災無線親局を更新」とあるが、どこまで進んでいるのか。また、山田町総合計画の中に「防災無線については、個別受信機の整備を促進し、難聴世帯の解消に努める。」とあるが、その進捗状況について伺う。</p>
		3 防犯について	<p>山田町総合計画の第2項『犯罪の起こりにくい環境の整備』では「犯罪や事故を未然に防ぐ取り組みが重要。」とあるが、町内小中学校や中央公民館、ふれあいセンターなどの公共の施設への警報システムが導入されていない。犯罪の未然防止の観点からも導入が必要と思うが今後の警報システムの導入の予定について伺う。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
2	8番 佐々木 慶信	4 郷土芸能保存について	今年は大沢地区、大浦地区、山田地区でお祭りが盛大に行われた。一方で郷土芸能団体の担い手不足が表面化してきたと感じている。将来にわたりこれらの団体を存続していく必要があると考えているが、町としてどのような取組をしていくのか伺う。
		5 環境整備事業について	駅前の花壇について伺う。山田町の玄関口である駅前の花壇がいつも雑草に覆われている。このことについて当局の取組を伺う。
		6 人口減少に伴う諸問題への対応について	山田町も人口減少が大きな課題と考えている。人口減少に伴う施策の一つとして「山田町空家等対策計画」を策定し、対策を講じているが、今後の人口減少に伴い「無縁墓」も大きな問題になると考える。「無縁墓」についての当局の考えを伺う。
3	3番 阿部 吉衛	1 漁業の振興について	温暖化や海洋環境の変化により秋サケなどの不漁が続いているようである。 町では漁業振興のため、新たな事業の実施や問題解決を行うことができる水産に特化した課を創設し、水産専門員を配置する考えはないか。
		2 公営住宅の整備について	柳沢団地のA棟とB棟は3階建てであるが、エレベーターがないため住民の方々は不便な思いをしている。 A棟とB棟の3階には、エレベーターがあるC棟への渡り廊下がある。しかし、2階には渡り廊下がないため、高齢者の方々はつえを使ったり、高齢者手押し車を持って階段の上り下りをしている状況である。 高齢者の方々の不便を解消するために渡り廊下を整備する考えはないか。 また、C棟のエレベーター前の階段にスロープは設置できないのか。
		3 高齢者の見守りについて	公営住宅の高齢の住民が夜に転んでけがをし、動けずに翌朝に発見されるなどの事案が発生している。 このような問題を解決するために緊急通報システムなど、高齢者を見守る仕組みを導入する考えはないか。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	4番 中屋 佳信	1 道の駅やまだ「おいすた」の開業に伴う交通安全対策について	<p>道の駅やまだ「おいすた」の本格開業により、北浜・柳沢地区の車両交通量が格段に増加し、これに伴う付近の交通渋滞や交通事故が懸念されていることから、関連する交通安全対策について伺う。</p> <p>(1) 町道細浦柳沢線と山田インターチェンジ入口付近の交差点は、インターチェンジから降りてくる車とインターチェンジに上る車、国道側から道の駅方面に向かう車や町道側から国道45号山田IC交差点に向かう車が往来し、これにやまだ斎苑の利用があると、4方向からの車両が複雑に往来する交差点となっている。</p> <p>交差点内の進行・停止等は標識により運転手の目視・判断に委ねられており、一歩間違えばいつ事故が発生してもおかしくない状況にあると、現地を走行する度に感じられる。</p> <p>関係機関に信号機の設置を要望し、事故を防止する対策が必要であると思うが、町の所見を伺う。</p> <p>(2) 同交差点において、やまだ斎苑への車両の進入を誘導する路面表示が無いことから、戸惑いながら往来している方が見受けられ、事故を誘発する危険性も高いことから、関係機関と協議し、やまだ斎苑への誘導が安全・スムーズに行くような表示に改善すべきと思うが、町の所見を伺う。</p> <p>(3) 近隣の方がやまだ斎苑へ徒歩や自転車で行く場合、直近の交差点には横断歩道等が整備されていないことから、間木戸地区からの三沿道の側道を利用されていると思うが、この道路は構造上、管理や利用に多くの問題があると思われる。</p> <p>国道45号山田IC交差点から、やまだ斎苑へ沿った歩道整備を関係機関に要望し、歩行者や自転車の安全確保を図る必要があると思うが、町の所見を伺う。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
4	4番 中屋 佳信	2 道の駅やまだ「おいすた」について	<p>7月23日に道の駅やまだ「おいすた」がオープンした。</p> <p>産直ひろば「ふれあいパーク山田」との相乗効果により、町長が提唱する「山田町まるごと道の駅構想」を実現し、町内経済への波及効果のみならず、各方面に大きな相乗効果をもたらすよう期待する観点から伺う。</p> <p>(1) オープンから3ヶ月が経過したところであるが、入込客数及び売上状況は、当初計画との比較でどのようになっているのか。同様に、「ふれあいパーク山田」の状況はどのようになっているか、どのような影響を受けているのか。</p> <p>(2) 「おいすた」の産直コーナーについて、地元の野菜や魚介類が少なく、品薄の状況が多いとの声が聞かれる。産直コーナーはどこの道の駅でも一番の売りであるが、出品者（生産者）の確保には指定管理者が大変苦慮しているとのことである。このままでは施設のみならず町全体のイメージダウンにつながりかねないと懸念するが、出品者の確保について、指定管理者任せではなく、町の積極的な関与と、出品を検討する方への支援が必要であると考えているが、町の所見を伺う。</p> <p>(3) 道の駅への誘客・集客が、ひいては山田町内への誘客につながることから、「おいすた」での様々なイベント開催は、大変重要であると考えている。先の山田祭りでも、神輿や郷土芸能団体等の立ち寄りにより、町外からの観光客や偶然居合わせた方も含め、多くの人出があり大盛況であった。</p> <p>今後も、様々なイベントの開催により「おいすた」を広くPRするとともに、町内への誘客が図られるよう、積極的な取組を期待するものであるが、町の所見を伺う。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	7番 山崎 忠弘	<p>1 企業誘致のための優遇制度の拡充及び新設について</p> <p>2 行政評価の導入について</p>	<p>私は、この度の選挙活動の中で、町民に、山田町を「新たな雇用が生まれる産業が元気なまち」に変えることを訴えた。</p> <p>新たな雇用を生むためには、町内産業の総合的な振興を図ることと併せて、企業誘致を推進することが必要になると考える。</p> <p>この観点から企業誘致に関し質問をする。</p> <p>全国の自治体では、新たな雇用を生むため自治体ごとに独自の優遇策を持って企業誘致を進めている。</p> <p>そこで、次のことについて、町長に問う。</p> <p>(1) 企業誘致を推進するために、どのように対応してきたか。</p> <p>(2) 課題をどのようにとらえているか。</p> <p>(3) 今後、企業誘致を推進するため、どのように対応していくのか。</p> <p>(4) 企業誘致を進めるためには、他の自治体にはない山田町独自の優遇制度が必要と考える。そのため、「企業向け意識調査事業」などの中でのいろいろなニーズなどが出てくると思うので、山田町工場誘致条例や山田町企業立地補助金交付要綱で規定する優遇制度の拡充や新たな優遇策を検討すべきではないか。</p> <p>本町における財政状況は、少子化が進む中での人口の減少、復興事業の完了による景気の低迷、さらには、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞により、町税収入の減少が見込まれるなど、今後は、ますます厳しい状況が予測される。</p> <p>このような状況の中、限られた財源を有効に活用しながら効果的、効率的に事業を推進する必要がある。</p> <p>そこで、次のことについて、町長に問う。</p> <p>(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	7番 山崎 忠弘	2 行政評価の導入について (つづき)	<p>(1) 効果的、効率的な事業推進のため、どのように対応しているか。</p> <p>(2) 課題をどのようにとらえているか。</p> <p>(3) 行政評価を導入すべきではないか。</p>
		3 山田版「目安箱」の導入について	<p>私は、この度の選挙活動の中で、町民から、自分たちの苦情、要望、提言などが町に届かない、どのようにすれば届くのかなどの町政に対する不満の声を聞いた。</p> <p>そこで、次のことについて、町長に問う。</p> <p>(1) 町民の声を聴くため、どのように対応しているか。</p> <p>(2) 課題をどのようにとらえているか。</p> <p>(3) 江戸幕府8代将軍徳川吉宗が享保の改革で実施した「目安箱」の制度を参考にして、町民が、直接町長に苦情、要望、提言などをして、それに対し、町長が答えるという山田版「目安箱」の制度を導入すべきではないか。</p>
6	9番 関 清貴	1 建設行政について	<p>(1) 町道長林大浦線の側溝にふたがないが整備する予定は。</p> <p>(2) 以前にも質問した、山田小学校に上っていく道路脇の青線について、草が生い茂り川幅が狭くなり地域の住民は水害で石垣が崩れることを心配している。青線の河川整備について何う。</p>
		2 がん患者の医療用補正具について	<p>県内26市町村で、がんと診断され、その治療に伴い医療用補正具を購入された方を対象に助成しているが、本町でも医療用補正具の購入費用の助成制度を考えてはどうか。</p>



順位	質問者	質問事項	質問要旨
6	9番 関 清貴	3 放課後児童クラブについて	<p>共稼ぎで頑張っている夫婦にとって子どもを安心して預けることができるのは保育園や放課後児童クラブ等であると思うが、放課後児童クラブの月額利用料の軽減を図り、子育て支援の施策とする考えはないか。</p> <p>また、保育園での延長保育と同じ時間帯で受け入れできないか。</p>
		4 水道未給水地区について	<p>(1) 内野地区、山谷地区は上水道が通っていない。町民に等しく公平に生活環境を提供すべきと考えるが上水道を供給できなかった理由を伺う。</p> <p>また、今後、未給水地区への対応を町として考えているか。</p> <p>(2) 山田町総合運動公園において今年の夏の異常な暑さで利用者に熱中症が出なかったか伺う。</p> <p>町が運営する体育施設に上水道が通っていないということは、町外から競技のため訪れた人たちに不便を来すとともに、町のイメージを悪くする。町内の競技関係者、利用者も落胆しているのが現状である。以前に質問した時には、膨大な事業費がかかり水道料金に跳ね返るということで町では断念するとのことだったが、今年の夏の暑さ、競技する人たちの健康を考え、上水道を整備する考えはないか伺う。</p>
		5 山田中学校の校庭施設について	<p>山田中学校の部活動においてグラウンドを使っているクラブの数は。</p> <p>また、山田中学校のグラウンドに夜間照明施設を設置し、学校開放として利用を図る考えはないか伺う。</p>
7	1番 木村 洋子	1 物価高騰下の支援等について	<p>令和2年末から続く燃油、物価高騰により事業者等に大きな影響を及ぼしている実状がある。漁業をなりわいとしている個人の漁業者においては、頼みのウニ漁も不振であった。農業者においては、凍霜害と高温障害に加えてシカの食害に苦しんでいるのが実態である。</p> <p>(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
7	1 番 木村 洋子	1 物価高騰下の支援等について (つづき)	<p>事業者には、現在2回目の「エネルギー価格高騰緊急対策支援金」の申請が始まっているが、農林漁業者にはそのような支援もなく窮地に立たされている状況と言えるのではないか。そこで伺う。</p> <p>(1) 商工業者、農林漁業者が抱えている課題をどのように受け止めているか。</p> <p>(2) 今後の支援策をどう考えているか。</p>
		2 ALPS 処理水の海への放出について	<p>10月5日に2回目となる福島第一原発の処理水の海への放出が開始された。三陸の海を漁場に行っている本町の漁業にとって、風評被害と将来的な人体への影響が懸念される。そこで伺う。</p> <p>(1) 処理水放出に対する町の見解はどうか。放出に対して反対の立場をしっかりと取っているのかを伺う。</p> <p>(2) 国に対しての要望はどのように行われているか。</p>
		3 廃校または廃校予定の校舎の活用について	<p>(1) 廃校または廃校予定の校舎はどのように利用していくのか。また、利用方法が決まった所はあるか。</p> <p>(2) 船越小学校は東日本大震災後、全国からの支援で建てられた校舎であり、まだ新しい建物であることから、町民全体に歓迎されるような利用の仕方を希望するが見解はどうか。</p>
		4 生活道路の舗装化について	<p>(1) 生活道路であり、町道を含む道路の舗装化については、住民の希望に添った形で進められているか。</p> <p>(2) 豊間根、荒川地区の舗装化の進捗率はどのくらいか。</p>
		5 補聴器購入費用の助成について	<p>加齢性難聴者への補聴器費用の助成を県内各自治体で実施に踏み切っている状況がある。宮古市においても、今年度から実施する予定である。高齢化の進行に伴う介護需要の抑制効果も期待され、本町においても、実施を考えるべきではないか。</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
8	1 2 番 横田 龍寿	1 都市型スポーツ等整備推進事業について	都市型スポーツ等整備推進事業の現時点での進捗状況を伺う。
		2 町議会議員選挙について	9月3日に執行した二元代表制の一翼を担う町議会議員選挙の投票率は前回よりは0.12%の微増ではあるが、傾向としては執行する毎に減少しており、20年前と比べてみると13%以上減少している。住民主体のまちづくりのために、投票率を向上させることが望ましいと考えるが当局の見解を伺う。
		3 町総合防災訓練について	10月1日に行われた町総合防災訓練の参加者及び避難者数はそれぞれ何人か。特に避難者数が年々減少していると認識しているが、訓練への参加者及び避難者数増加のための対策についてどのように考えているか伺う。
9	2 番 菊地 光明	1 2023・2024年問題について	(1) 6月の議会においても指摘しておいたが、全てのタクシーをはじめトラックやバスなどで運転手不足があると思う。町は業者にどのような説明をしたのか。もししていないのなら、今後の方針について、自分は拠点施設整備をして統合した方がよいと思うがどうか。町の考えを詳しく述べよ。 (2) 2023年10月からインボイス制度が始まった。個人事業者何名くらいに影響を与えているのか。町ではその対策をどう考えているのか。
		2 上・下水道整備について	(1) 豊間根地区の下水道の事業計画はどうか。地区ごとに詳しく示せ。 (2) 繋地区の道路等整備計画について、併せて下水道整備方針についても地区への説明が必要と思うが町の見解は。 (3) 内野地区まで、上・下水道の整備範囲を拡大できないか。できないのであれば、その理由について詳しく述べよ。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	2番 菊地 光明	3 事業振興について	<p>(1) 神倉川についても、都度あるごとに質問してきたが、その後の取組はどうなっているのか、自分は現在の導流堤を伸ばすのがよいと考えるが町の見解を詳しく述べよ。</p> <p>(2) 田の浜地区の町道わかき線から町道前須賀・タブの木荘線までの横断道路計画は、その後どうなっているのか整備日程等詳しく示せ。</p> <p>(3) 町道福士線の側溝をはじめとした道路計画について、これについても6月定例会において質問しておいたが、その後の対応について地区説明会等はいつごろを予定しているのか詳しく示せ。</p> <p>(4) 浜川目地区において高齢化が進んでいる。そのため防潮堤の上り下りに難儀している。そこで伺う。浜川目地区に防潮堤の門扉工事はできないのか。また、他地区でも同様の事例があると思うが対策について詳しく示せ。</p> <p>(5) 町道敷の路肩等の草刈等は、誰が実施するのか。また、現状として田の浜地区の低地部分は草刈がされおらず荒れている。船越湾漁業協同組合から、しもかわ公園までの道路敷や側溝についても草刈が必要と考えるが、町は認識しているのか。今後の対策を詳しく示せ。</p> <p>(6) 町道下条・浜川目線の道路整備（猫石坂）についてはどうなっているのか。地区からの要望を受けてから町はどうしたのか、地区説明会の日程や整備方針を示した図面等ができてきているのか詳しく示せ。</p> <p style="text-align: right;">(次のページへ)</p>

順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	2番 菊地 光明	3 事業振興について (つづき)	(7) 大沢ふるさとセンターについて、利用者から感謝されているが、自分は駐車区画が少ないと考える。利用者や管理人に話を聞いて課題等を把握しているか。その上で整備方針について詳しく示せ。  (8) 荒神海水浴場の駐車場の拡張整備はできないか。できない場合、その理由を詳しく説明せよ。  (9) 林道沢田線の今後の整備計画について、日程等詳しく示せ。
		4 人口減少対策について	(1) 人口減少対策については、都度質問してきたが、今回は別の面から質問する。織笠地区の希望ヶ丘町営住宅において、そこに何人入っているのか年齢構成等を含め詳しく示せ。  (2) 町営住宅の統合についても考えられないか詳しく示せ。  (3) 当町において補聴器を利用している人数及び年齢構成を地区ごとに詳しく示せ。どのような取扱い等をしているのか、購入補助金は考えられないか詳しく示せ。
		5 看板について	このことについても1年も前から質問してきたが、いまだに倒れたままの看板があり、原状回復できないでいる。町では認識しているのか。その上で将来的にどのように考えているのか詳しく示せ。
		6 三陸鉄道について	このことについては、高齢化が進む今日、交流人口対策とあわせ船越の山の内地区、豊間根の桜野地区に三陸鉄道駅を誘致して、新しい街づくりを推進する考えはないのか、詳しく示せ。
		7 教育行政について	(1) 今年の夏はスポーツ少年団をはじめ、多くの方々が総合運動公園を利用していた。そこで伺う。今年の飲料水は問題がなかったのか、問題があったとすれば、今後の施設整備方針はどうか詳しく述べよ。  (次のページへ)

順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	2番 菊地 光明	7 教育行政について (つづき)	(2) 町内の不登校の実態について、文部科学省によると岩手県では2,588人と発表した。当町における現状はどうか。それに対する解決方法はどのように考えているのか詳しく述べよ。
10	6番 豊間根 信	1 道の駅やまだ「おいすた」の開業効果と今後の展開について	当初の入込数や売上額などの想定と比較し、どのような状況であるか。また産直ひろば「ふれあいパーク山田」及び町内事業所への経済の波及効果の現状及び今後のさらなる施策展開について問う。
		2 荒川地区の養鶏場による地域への煙害被害に対する対応について	今日まで長い年月にわたり町や事業者に対し周辺環境の改善を求めてきたが、なかなか進展せず地域の住民の方々はひたすら耐えてきた。改善策を求め本年6月8日に地域において懇談会を開催し早急な対応を求めたが、その後の状況について問う。
		3 防災施策について	各自治会等に対し、防災用機材の積極的な整備に取り組んでいることは大変力強い限りである。 今後のさらなる官民一体となった防災施策の展開について問う。
		4 ChatGPT等の利活用への取組について	前回の議会においても質問したが、他の自治体においてはさらなる加速度をもって積極的利活用へ取り組んでいるようである。限られた人員でさらなる行政サービスの向上を目指すには、問合せ対応チャットボット等への取組をはじめとして、積極的な導入・活用策を展開すべきであると思うが見解について問う。
		5 山田北インターのフル化完成までの展望について	完成までの具体的展望及び周辺の利活用・整備計画・企業誘致策等について問う。